



# 敬愛

校長 持田 晃

〒183-0027 府中市本町 4-16

☎ 042-361-9303

ホームページ <http://www.fuchu03c.fuchu-tokyo.ed.jp/>



# 祝卒業

令和5年3月20日（月）第62回卒業式を挙行いたしました。

好天に恵まれ、暖かな日差しが朝から降り注ぐ中、保護者、来賓が参列する中、卒業生の入場が始まりました。堂々としながらも、やや緊張感が感じられる卒業式の始まりです。

在校生の思いをしっかりと受け止め、卒業生は巣立っていきました。

「ありがとうございました。」  
「すごい合唱でした。」  
「声をかけてくれてありがとう。」  
「部活を頑張っていた姿が立派でした。」など・・・  
在校生の声は届いています。



# 私の「心に残ったあの一言」

道徳の窓 NO  
54

「信頼を築くのには時間がかかるけど、  
信頼をなくすのは一瞬なんだよ。」

教諭 大澤 桜子

私は中学校の頃、仲の良い友達が入るからという軽い気持ちで、バレーボール部に入部しました。運動とはほぼ無縁の生活を送っていた私にとって、衝撃的なほど練習はハードで上下関係も厳しく、1年生の頃はボール拾いと荷物持ちと筋トレのほかは、壁打ちだけがボールに触れるチャンスでした。2年生になると顧問の先生が代わり、コートに入れることに喜びを感じつつ、相変わらずハードな練習が続きました。なんと先生は全国大会やインターハイ、春高バレーにも出場していたと聞き、そんな先生に教わることができて嬉しい気持ちとともに、全然上達しない自分が申し訳なくなることもありました。そんな中でも、私は部長になりたくて立候補しましたが、あえなく副部長止まりでした。ある合宿のとき、代理で部長をやる機会がありました。3日間リーダーシップをとるということで、やる気に満ちあふれていましたが、普段からボーっとして生活していた私が、急にリーダーになるなんてことは不可能で、色々と叱られました。自分なりに何とかしようと、言われたことや次の日の予定をメモするようにしました。朝一番に起床し、後輩を起こしに行ったあと、メモを落とすことに気づきました。振り返ると、いつも恐ろしいほど厳しい先生が私のメモをもって珍しくにっこりしていました。

教員になったあと、その先生の学校に会いに行きました。久しぶりに話ができて、とても新鮮な気持ちになったことを覚えています。このタイトルはその先生がよく言っていた言葉です。これからもこの言葉を思い出しながら過ごしていこうと思います。

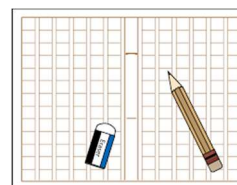
## 三中生の活躍

(敬称略)



### 令和4年度 府中市小・中学生人権作文

「優秀賞」	2年	廣江 彩月
「優良賞」	2年	鎌田 菜央
「優良賞」	2年	下山 泰弘
「優良賞」	2年	川瀬 紗貴
「優良賞」	2年	佐々木清誠
「優良賞」	2年	都原くらら



### 男子テニス部

「9ブロック 研修大会」  
2年男子団体 「第三位」

2年	細井 大樹
2年	小池 翔太
2年	朝廣 春大
1年	碓井 順也
1年	高橋 朋仁
1年	枝 優志

